

市役所前市民交流広場整備工事（第1工区）の設計図書の訂正について（通知）

市役所前市民交流広場整備工事（第1工区）の設計図書（設計書、特記仕様書、図面）を、下記のとおり、一部訂正しますので、お知らせいたします。

現在、堺市入札情報公開システムに掲載されている書類は訂正済みですので、再度、ダウンロードしていただくか、お持ちの書類を訂正頂きますようお願いいたします。

なお、開札予定日時、入札書の提出期間の変更はありません。

ご迷惑をお掛けし、お詫び申し上げます。

記

1. 訂正箇所

- ・設計書
- ・特記仕様書
- ・図面

2. 訂正内容

- ・設計書

(1) 内訳書の訂正

頁 0-0064 8、9 行目

訂正前

4	高木植栽 エノキ H4.0 CO.21 W2.0 地下式支柱				Y0W3D2A158S	単位数量 : (1)
		1	本			
6	高木 エノキ H4.0 CO.21 W2.0					
		1	本			

訂正後

4	高木植栽 エノキ H4.0 CO.21 W1.5 地下式支柱				Y0W3D2A158S	単位数量 : (1)
		1	本			
6	高木 エノキ H4.0 CO.21 W1.5					
		1	本			

頁 0-0068 5、6 行目

訂正前

4	中低木植栽 トウカンツツク H0.6 CO.3				Y0W3D2AJ59U	単位数量 : (1)
		300	本			
6	中木 トウカンツツク H0.6 CO.3					
		1	本			

訂正後

4	中低木植栽 トクサノツツシ HO.6 WO.3				Y0W3D2AJ58U	単位数量 : (1)
		300	本			
6	中木 トクサノツツシ HO.6 WO.3					
		1	本			

頁 0-0075 3 行目

訂正前

4	止水栓取付 20mmボックス共				Y0X3G2AZ4SE	単位数量 : (1)
		15	個			

訂正後

4	止水栓取付 20mmボックス共				Y0X3G2AZ4SE	単位数量 : (1)
		17	個			

頁 0-0121 9 行目

訂正前

6	調整池材料 AE1 : 14380, AEK : 880, S8t : 5318 SH4t : 2658, AES : 880, AEC : 1436, 補強枠3 : 20 補強枠4 : 4, 土砂捕捉水透過壁 440					
		1	式			

訂正後

6	調整池材料 AE1 : 14380, AEK : 880, S8t : 5318 SH4t : 2658, AES : 880, AEC : 1436, 補強枠3 : 20 補強枠4 : 4, 土砂捕捉水透過壁 443					
		1	式			

頁 0-0130 5 行目

訂正前

行消去

6	波付硬質合成樹脂管(FEP) 100mm					第0-0190号代価表
		20	m			
6	波付硬質合成樹脂管(FEP) 50mm					第0-0191号代価表
		10	m			

訂正後

6	波付硬質合成樹脂管(FEP) 100mm					第0-0190号代価表
		20	m			
6	埋設標識シート 電力通信用 150mm 2倍					第0-0191号代価表
		10	m			

頁 0-0131 9 行目

訂正前

6	地中埋設ケーブル敷設 EM-CET38					第0-0197号代価表
		1	m			

訂正後

6	架空ケーブル敷設 EM-CET38					第0-0196号代価表
		1	m			

訂正前

4	フェンス 仮設駐輪場 H1200 メッシュフェンス					Y00122175GC	単位数量 : (1)
		39	m				

訂正後

4	フェンス 仮設駐輪場 H1200 メッシュフェンス					Y00122175GC	単位数量 : (1)
		39	m				
6	基礎ブロック (立入防止柵) 設置						第0-0206号代価表
		0.5	個				

行追加

(2) 代価表の訂正

訂正前

電工			人				
----	--	--	---	--	--	--	--

訂正後

電工			人				
その他			%				

行追加

訂正前

貨物自動車運賃		1.00	回				
地区割増料		1.00	式				
被運搬建設機械の運搬中賃料又は損料		0.10	日 (供日)				
諸雑費		1.00	式				
単位当り		1	台				
A 運搬車種 (標記 t 数)	=4		運搬車種 (標記 t 数)				
B 片道運搬距離 (km)	=20.1		片道運搬距離 (km)				
C 運搬区分	=1		片道運搬				
D 貨物の着地	=2		着地 人口50万人以上の都市				
E 貨物の着地	=6		着地 人口50万人未満の都市				
F 特大品割増	=1		特大品割増なし				
G 悪路割増区間片道距離 (km)	=0		悪路割増区間片道距離 (km)				
H 冬期割増区間片道距離 (km)	=0		冬期割増区間片道距離 (km)				
I 深夜早朝割増の有無	=1		深夜早朝割増なし				
J その他割増 (割)	=0		その他割増 (割)				
K 有料道路利用料計上の有無	=2		有料道路利用料計上なし				
L その他諸料金計上の有無	=2		その他諸料金計上なし				
O 被運搬機械賃料・損料 (円/日又は供用日) =			被運搬機械賃料・損料 (円/日又は供用日)				

訂正後

貨物自動車運賃 運搬車種4t車		1	回				
地区割増料		1	式				
諸雑費		1	式				
単位当り		1	台				

訂正前

波付硬質合成樹脂管(FEP)	105.00	m			
付属品		%			
雑材料		%			
電工		人			
合計	100	m			
単位当り	1	m			
A 波付硬質合成樹脂管(FEP)	=6	100mm			
B 波付硬質合成樹脂管(FEP)単価 (円/m)	=	波付硬質合成樹脂管(FEP)単価 (円/m)			

訂正後

波付硬質合成樹脂電線管 FEP 100mm	105	m			
付属品		%			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			
合計	100	m			
単位当り	1	m			

頁 0-0391 の下記頁を消去

第0-0191号代価表	波付硬質合成樹脂管(FEP) 50mm	頁0-0391
-------------	---------------------	---------

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
波付硬質合成樹脂管(FEP)	105.00	m			
付属品		%			
雑材料		%			
電工		人			
合計	100	m			
単位当り	1	m			
A 波付硬質合成樹脂管(FEP)	=3	50mm			
B 波付硬質合成樹脂管(FEP)単価 (円/m)	=	波付硬質合成樹脂管(FEP)単価 (円/m)			

訂正前

CP51	1	m			
電気		人			
付属品率		%			
消耗品・雑材料		%			

訂正後

CP51	1.05	m			
雑材料		%			
電気		人			
その他		%			

訂正前

PF22	1	m			
電気		人			
付属品率		%			
消耗品・雑材料		%			

訂正後

PF22	1.05	m			
雑材料		%			
電気		人			
その他		%			

訂正前

メッセン 22sq	1	m			
電気		人			
消耗品・雑材料		%			

訂正後

	メッセン 22sq	1.05	m			
行追加	引留金具	0.5	個			
行追加	雑材料		%			
	電工		人			
行追加	普通作業員		人			
	その他		%			

頁 0-0396 1~4 行目

訂正前

	EM-CET100	1	m			
	電工		人			
	付属品率		%			
	消耗品・雑材料		%			

訂正後

	EM-CET100	1.05	m			
	雑材料		%			
	電工		人			
	その他		%			

頁 0-0397 名称欄、1~4 行目

訂正前

第0-0197号代価表	地中埋設ケーブル敷設	EM-CET38	頁0-0397
-------------	------------	----------	---------

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
EM-CET38	1	m			
電工		人			
付属品率		%			
消耗品・雑材料		%			

訂正後

第0-0198号代価表

架空ケーブル敷設

EM-CET38

頁0-0398

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
EM-CET38	1.05	m			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			

頁 0-0398 1~4 行目

訂正前

EM-CE5.5sq-2C	1	m			
電工		人			
付属品率		%			
消耗品・雑材料		%			

訂正後

EM-CE5.5sq-4C	1.1	m			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			

頁 0-0399 1~4 行目

訂正前

EM-EEF2.0-3C	1	m			
電工		人			
付属品率		%			
消耗品・雑材料		%			

訂正後

EM-EEF2.0-3C	1.1	m			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			

訂正前

開閉器箱 3P100A×1	1	個			
【電気】		人			
【雑材料率】		%			
【消耗品・雑材料】		%			

訂正後

開閉器箱 3P100A×1	1	個			
【雑材料】		%			
【電気】		人			
【その他】		%			

頁 0-0410 に下記頁を追加

第0-0208号代価表	基礎ブロック (立入防止柵)	設置	施工パッケージ
	個	当り	頁0-0410
機械構成比 K: 0.00%	労務構成比 R: 58.67%	材料構成比 Z: 41.33%	市場単価構成比 S: 0.00%
標準単価 P: 4,233.2			
代表機 機 労 材 規 格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機 機 労 材 規 格 (東京地区)
標準単価			標準単価
備考			P'
【補正式】			
《労務補正》			
《材料補正》			
《全体補正》			
【入力条件】			
A 作業区分	=1	設置	

頁 0-0411 に下記頁を追加

			施工パッケージ
			頁0-0411
機械構成比 K: 0.00%	労務構成比 R: 58.67%	材料構成比 Z: 41.33%	市場単価構成比 S: 0.00%
標準単価 P: 4,233.2			
代表機 機 労 材 規 格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機 機 労 材 規 格 (東京地区)
標準単価			標準単価
備考			
普通作業員	52.70%		普通作業員
			R1
土木一般世帯役	5.97%		土木一般世帯役
			R2
基礎ブロック	41.33%		基礎ブロック
			フェンス用ブロック 18×55×45 cm
			Z1

- ・ 特記仕様書

P.1、P.4

- ・ 図面

図面番号 33、34

特記仕様書

訂正前

(総則)

1 適用

1) 本特記仕様書は、平成28年度堺市建築都市局都市再生部が発注する市役所前市民交流広場整備工事(第1工区)(以下「本工事」という。)に適用する。

2) 本工事は、設計書、図面並びに土木工事共通仕様書(平成27年4月)及び下記の仕様書、要領・基準に従うとともに、本特記仕様書を優先するものとする。

国土交通省 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編・電気設備工事編)

国土交通省 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編・電気設備工事編)

土木工事施工管理基準、建設副産物適正処理推進要綱

3) 本工事が適用する主な積算基準書は、以下のとおりである。

平成27年度建設工事積算基準(堺市建設局)

平成27年度水道実務必携(厚生労働省)

平成27年度公共建築工事積算基準(一般財団法人建築コスト管理システム研究所)

平成27年度下水道用設計標準歩掛表(公益社団法人日本下水道協会)

改訂20版造園修景積算マニュアル(一般財団法人建設物価調査会)

4) 本工事の積算月: 4月

(積算月と適用単価の関係について)

単価の種類	適用する単価		備考
公共工事設計労務単価	平成28年2月公共工事設計労務単価		「国土交通省単価」を準用
物価資料単価	積算月の物価資料単価 (例) 積算月が9月の場合は9月号の単価を適用する。		「WEB建設物価(一般財団法人建設物価調査会)」 又は「積算資料電子版(一般財団法人経済調査会)」
市場単価	積算月	市場単価の適用月	「季刊土木コスト情報(一般財団法人建設物価調査会)」又は「季刊土木施工単価(一般財団法人経済調査会)」
	4月・5月・6月	春号(4月号)	
	7月・8月・9月	夏号(7月号)	
	10月・11月・12月	秋号(10月号)	
	1月・2月・3月	冬号(1月号)	
土木工事標準単価	上記、市場単価の積算(適用)月に準ずる		季刊土木コスト情報(一般財団法人建設物価調査会)
資材調査単価	平成28年度 資材調査単価		堺市建設局
建設発生土受入価格	平成27年度 下半期 建設発生土受入価格		堺市建設局
建設廃棄物等受入価格	平成27年度 下半期 建設廃棄物等受入価格		堺市建設局
建設廃棄物(廃路盤材等)受入価格	平成28年4月 建設廃棄物(廃路盤材等)受入価格		堺市建設局
施工パッケージ型積算方式標準単価	施工パッケージ型積算方式標準単価表 (平成27年10月適用)		国土交通省

※総数とは、発注者の積算内容を参考に明示したもので、契約上拘束するものではない。

3) 本工事に配置する交通誘導警備員Aとは、警備員等の検定等に関する規則（平成17年11月18日国家公安委員会規則第20号）に基づき交通誘導警備検定合格者（1級又は2級）とし、規制箇所毎に1名以上配置しなければならない。

但し、所轄警察署との打ち合わせの結果、交通誘導警備検定合格者（1級又は2級）以外の配置を認められた場合は、この限りではない。

4) 受注者は、配置する交通誘導警備員Aの交通誘導警備検定合格証（写し）を監督員に提出しなければならない。

2 道路交通の安全対策

道路交通の安全対策として、より一層運転者のモラル・マナー（速度規制など法令遵守、歩行者に配慮した注意走行など）の向上を図るため、10t級以上のダンプトラック（土砂・ガラ等の搬出車、アスファルト合材・砕石等の搬入車すべて対象）に下記の通り工事用車両幕を作成し取り付けること。

なお、工事用車両幕の仕様における詳細については、別途、監督員の指示を受けること。

【工事用車両幕の仕様】

- ・寸法：縦540mm×横800mm程度
- ・材質：ターポリン
- ・表示内容：工事名称、受注者名、発注部署名
- ・装着枚数：1枚
- ・装着場所：ダンプトラックの前面
- ・取付方法：工事用車両幕の四隅とダンプトラックの4カ所を紐で結ぶ
- ・その他：工事用車両幕の四隅にハトメ（紐穴）を取付ける

3 環境対策

受注者は、当該工事において下記の表に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年法律第51号)」に基づく技術基準に適合する特定特殊自動車、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号、最終改正平成14年4月1日付国総施第225号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程（国土交通省告示第348号、平成18年3月17日）」もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成18年3月17日付国総施第215号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ	ディーゼルエンジン （エンジン出力 7.5kw 以上、260kw 以下）を搭 載した建設機械に限る

訂正後

特記仕様書

(総則)

1 適用

- 1) 本特記仕様書は、平成28年度堺市建築都市局都市再生部が発注する市役所前市民交流広場整備工事（第1工区）（以下「本工事」という。）に適用する。
- 2) 本工事は、設計書、図面並びに土木工事共通仕様書（平成27年4月）及び下記の仕様書、要領・基準に従うとともに、本特記仕様書を優先するものとする。
 - 国土交通省 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編・電気設備工事編）
 - 国土交通省 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編・電気設備工事編）
 - 土木工事施工管理基準、建設副産物適正処理推進要綱
- 3) 本工事が適用する主な積算基準書は、以下のとおりである。
 - 平成27年度建設工事積算基準（堺市建設局）
 - 平成27年度水道実務必携（厚生労働省）
 - 平成27年度公共建築工事積算基準（一般財団法人建築コスト管理システム研究所）
 - 平成27年度下水道用設計標準歩掛表（公益社団法人日本下水道協会）
 - 改訂20版造園修景積算マニュアル（一般財団法人建設物価調査会）
- 4) 本工事の積算月：4月
 〈積算月と適用単価の関係について〉

単価の種類	適用する単価		備考
公共工事設計労務単価	平成28年2月公共工事設計労務単価		「国土交通省単価」を準用
物価資料単価	積算月の物価資料単価 (例) 積算月が9月の場合は9月号の単価を適用する。		「WEB建設物価（一般財団法人建設物価調査会）」 又は「積算資料電子版（一般財団法人経済調査会）」
市場単価	積算月	市場単価の適用月	「季刊土木コスト情報及び建築コスト情報（一般財団法人建設物価調査会）」又は「季刊土木施工単価及び建築施工単価（一般財団法人経済調査会）」
	4月・5月・6月	春号（4月号）	
	7月・8月・9月	夏号（7月号）	
	10月・11月・12月	秋号（10月号）	
	1月・2月・3月	冬号（1月号）	
土木工事標準単価	上記、市場単価の積算（適用）月に準ずる		季刊土木コスト情報（一般財団法人建設物価調査会）
資材調査単価	平成28年度 資材調査単価		堺市建設局
建設発生土受入価格	平成27年度 下半期 建設発生土受入価格		堺市建設局
建設廃棄物等受入価格	平成27年度 下半期 建設廃棄物等受入価格		堺市建設局
建設廃棄物（廃路盤材等）受入価格	平成28年4月 建設廃棄物（廃路盤材等）受入価格		堺市建設局
施工パッケージ型積算方式標準単価	施工パッケージ型積算方式標準単価表 (平成27年10月適用)		国土交通省

※総数とは、発注者の積算内容を参考に明示したもので、契約上拘束するものではない。

3) 受注者は、交通誘導警備検定合格証（写し）を監督員に提出しなければならない。

2 道路交通の安全対策

道路交通の安全対策として、より一層運転者のモラル・マナー（速度規制など法令遵守、歩行者に配慮した注意走行など）の向上を図るため、10t級以上のダンプトラック（土砂・ガラ等の搬出車、アスファルト合材・砕石等の搬入車すべて対象）に下記の通り工事用車両幕を作成し取り付けること。

なお、工事用車両幕の仕様における詳細については、別途、監督員の指示を受けること。

【工事用車両幕の仕様】

- ・寸 法：縦540mm×横800mm程度
- ・材 質：ターポリン
- ・表示内容：工事名称、受注者名、発注部署名
- ・装着枚数：1枚
- ・装着場所：ダンプトラックの前面
- ・取付方法：工事用車両幕の四隅とダンプトラックの4カ所を紐で結ぶ
- ・その他：工事用車両幕の四隅にハトメ（紐穴）を取付ける

3 環境対策

受注者は、当該工事において下記の表に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年法律第51号)」に基づく技術基準に適合する特定特殊自動車、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号、最終改正平成14年4月1日付国総施第225号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程（国土交通省告示第348号、平成18年3月17日）」もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成18年3月17日付国総施第215号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット (以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの：	ディーゼルエンジン (エンジン出力 7.5kw 以上、260kw 以下) を搭載した建設機械に限る

アスファルト舗装 1:10

断面図 1:10

インターロッキング舗装-2a、2b、3a、3b

A部拡大図 1:60

図示

インターロッキング舗装-2a、3a 断面図 1:10

インターロッキング舗装-2b、3b 断面図 1:10

【仕様】

- ブロック材はt60、t80とも100×100、200×200、300×300(カラー骨材、透水タイプ)材とする
- 透水シートは透水係数 0.01cm/sec以上、引張り強度 25(N/5cm以上 (JIS L1096) のものとする
- インターロッキング舗装-2a、3aのブロック材は太平洋プレコン工業(株)製品(透水性グランパムロードタマバームIS)同等品以上とする
- インターロッキング舗装-2b、3bのブロック材は太平洋プレコン工業(株)製品(透水性タマバームIS)同等品以上とする

変更

インターロッキング舗装-1 図示

断面図 1:10

平面図 1:20

【仕様】

- ブロック材は100×200(カラー骨材、透水タイプ)材とする
- 透水シートは透水係数 0.01cm/sec以上、引張り強度 25(N/5cm以上 (JIS L1096) のものとする
- ブロック材は太平洋プレコン工業(株)製品(透水性グランパムロードタマバームIS)同等品以上とする
- 舗装材の色、張りパターンは、1期工事同様とすること

変更

インターロッキング舗装-4 図示

断面図 1:10

平面図 1:20

【仕様】

- ブロック材は100×200(透水タイプ)材とする
- 舗装材の色、張りパターンは、現況舗装同様とすること
- ブロック材は太平洋プレコン工業(株)製品透水性セラミックブロック(エコストーン)同等品以上とする
- 透水シートは透水係数 0.01cm/sec以上、引張り強度 25(N/5cm以上 (JIS L1096) のものとする

変更

インターロッキング舗装-5 図示

断面図 1:10

平面図 1:20

【仕様】

- 透水シートは透水係数 0.01cm/sec以上、引張り強度 25(N/5cm以上 (JIS L1096) のものとする
- 舗装材の不足分は色、を現況舗装同様とすること
- 舗装材の張りパターンは、現況舗装同様とすること

変更

石張舗装 図示

断面図 1:10

平面図 1:20

【仕様】

- 花崗岩はグレー系 (G343色) 同等品以上とする
- 石材の色、張りパターンは、現況エントランス部同様とすること
- 据付および目地モルタルは白華防止剤を混入使用のこと
- 石材部の伸縮目地は#5.0mとし、コーキング処理で目地材を露出させないこと

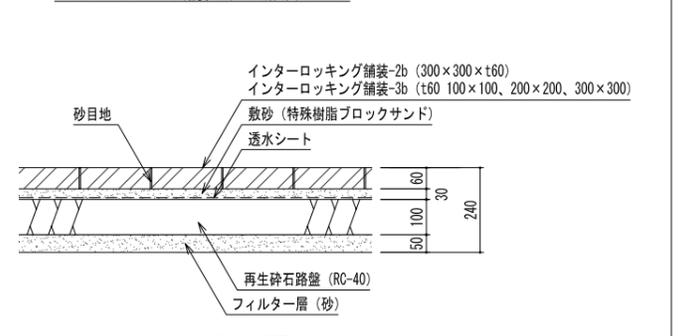
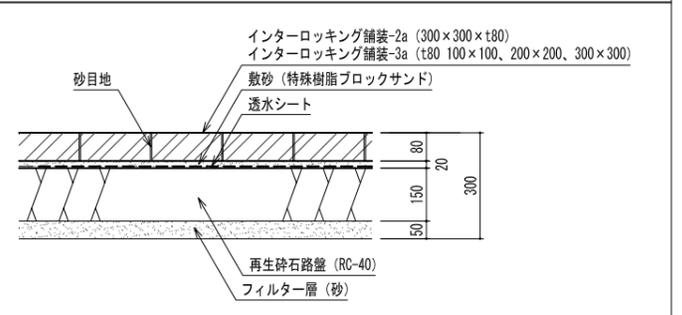
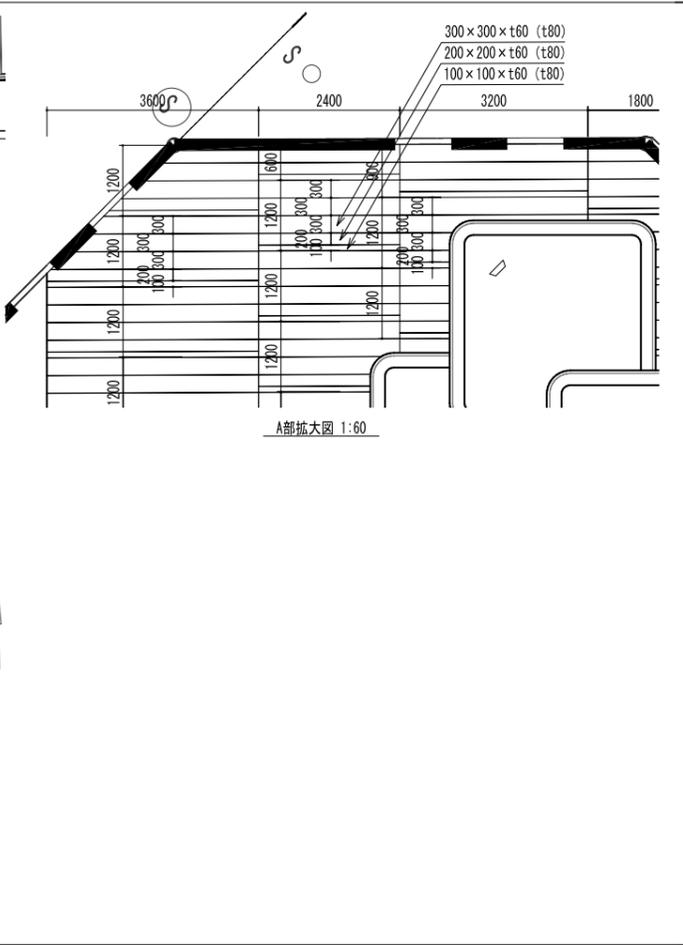
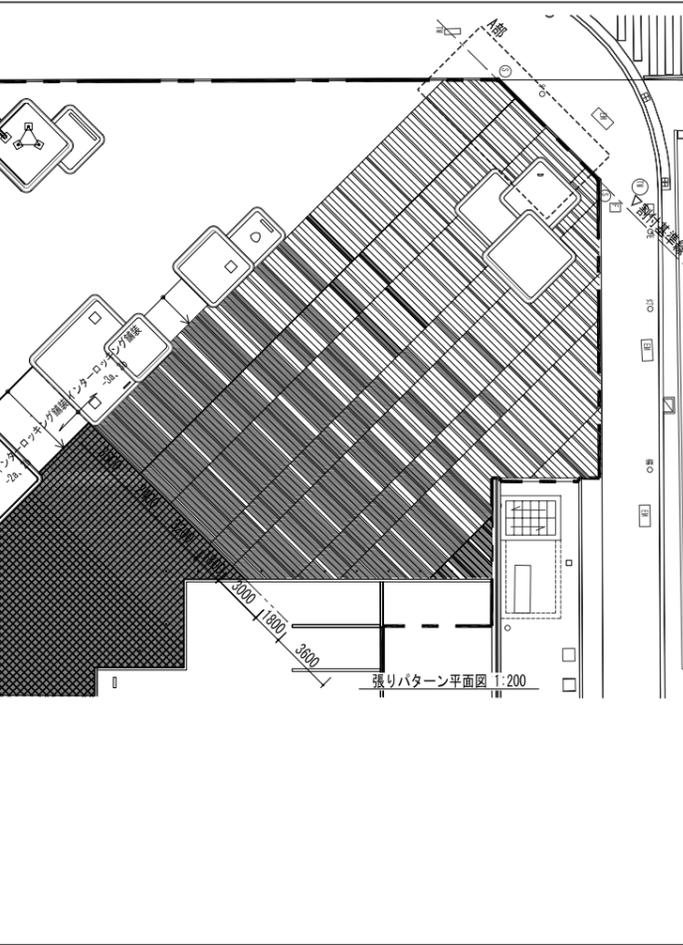
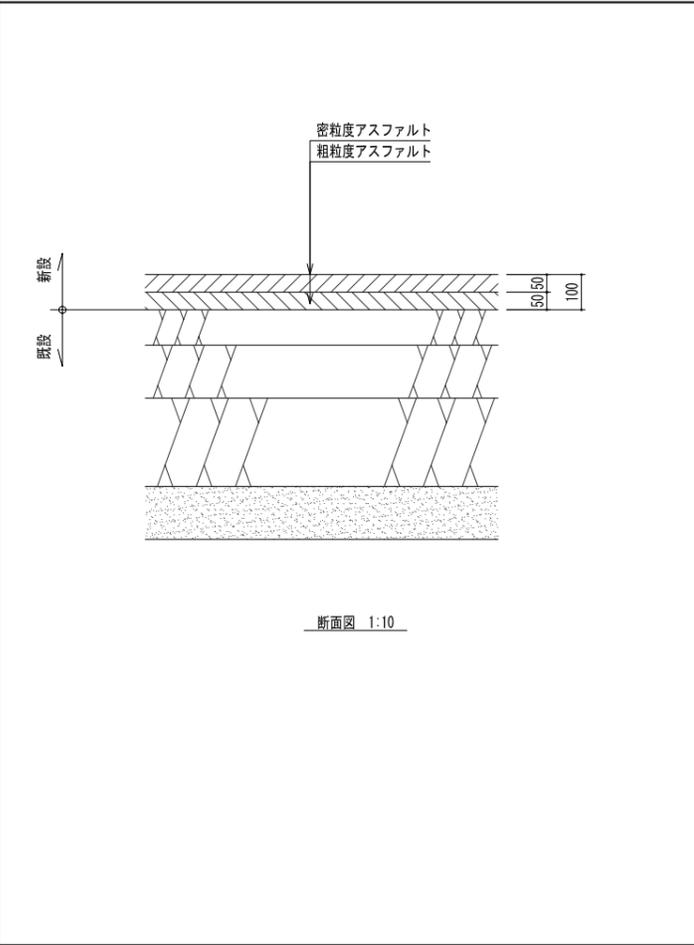
工事名	市役所前市民交流広場整備工事 (第1工区)		
図面名	詳細図-12 (舗装詳細図-1)		
作成年月	-		
縮尺	図示	図面番号	33
堺市建築都市局			

訂正後

アスファルト舗装 1:10

インターロッキング舗装-2a、2b、3a、3b

図示



変更

【仕様】

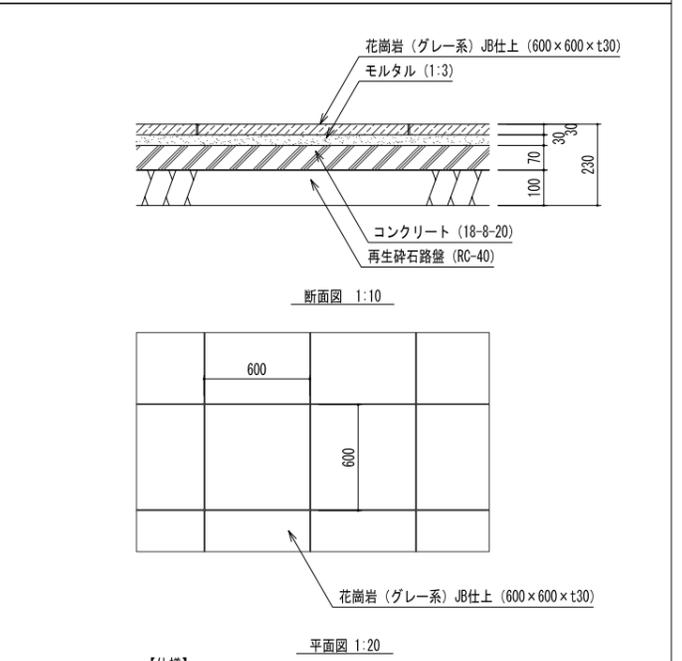
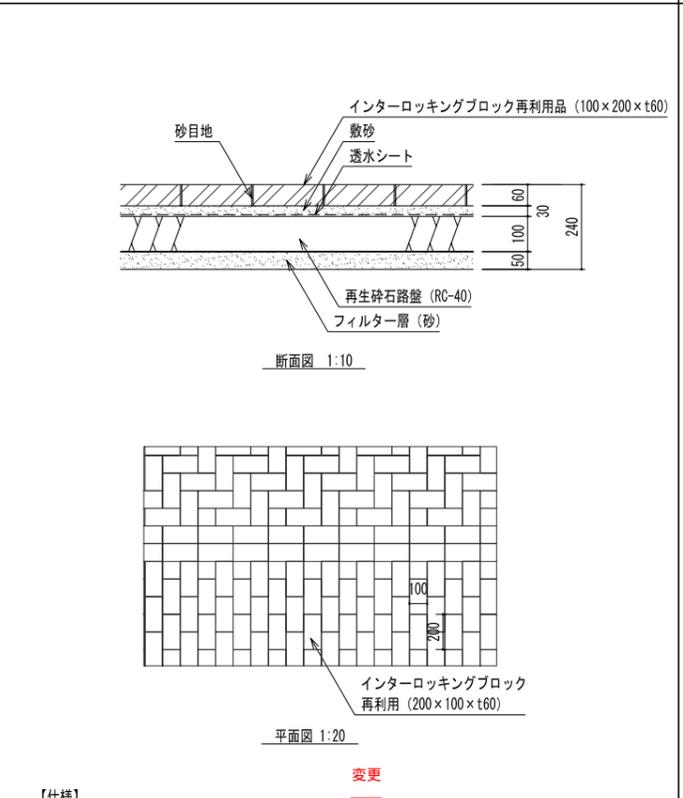
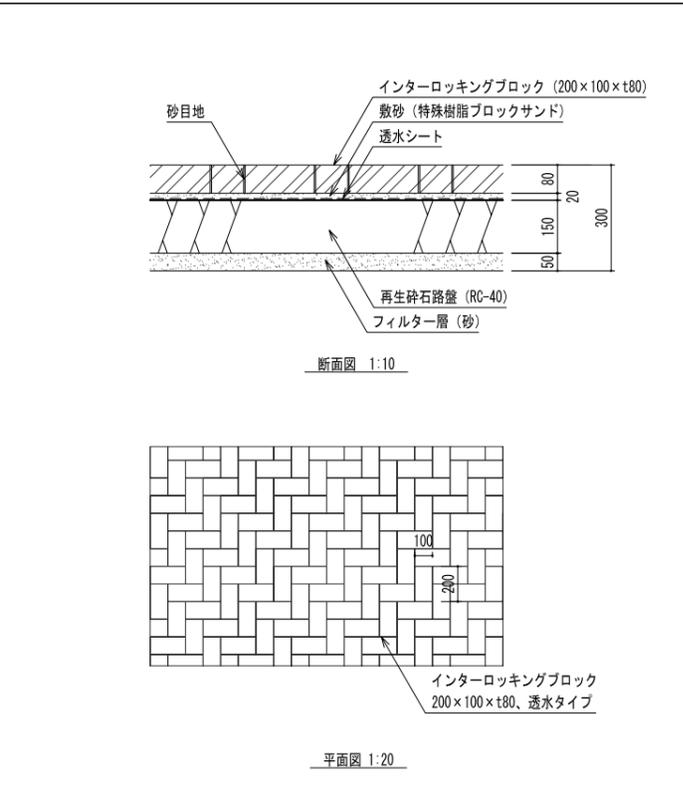
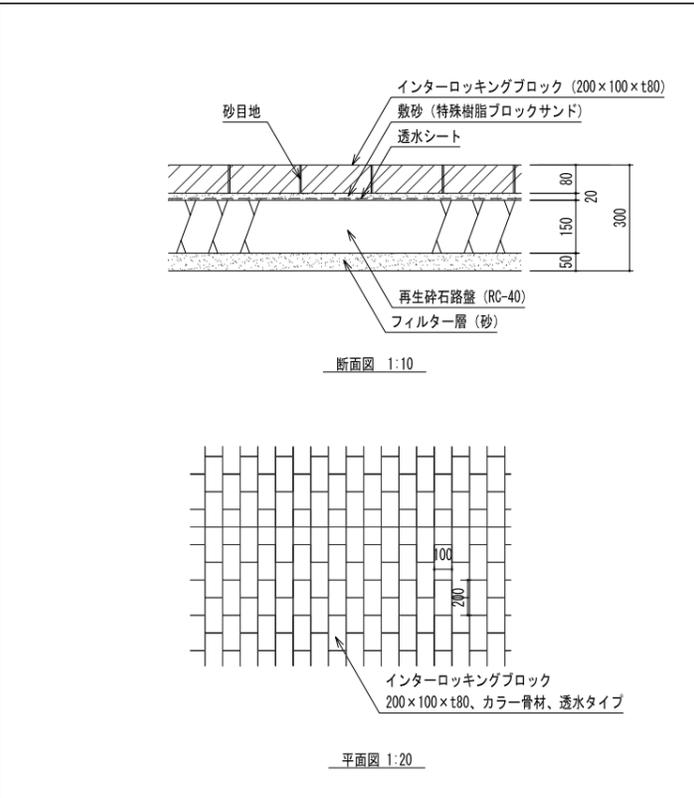
- ・ブロック材はt60、t80とも100×100、200×200、300×300(カラー骨材、透水タイプ)材とする
- ・透水シートは透水係数 0.01cm/sec以上、引張り強度 245 N/5cm以上 (JIS L1096) のものとする
- ・インターロッキング舗装-2a、3aのブロック材は太平洋プレコン工業(株)製品(透水性グランパムロードタマバームIS)同等品以上とする
- ・インターロッキング舗装-2b、3bのブロック材は太平洋プレコン工業(株)製品(透水性タマバームIS)同等品以上とする

インターロッキング舗装-1 図示

インターロッキング舗装-4 図示

インターロッキング舗装-5 図示

石張舗装 図示



変更

【仕様】

- ・ブロック材は100×200(カラー骨材、透水タイプ)材とする
- ・透水シートは透水係数 0.01cm/sec以上、引張り強度 245 N/5cm以上 (JIS L1096) のものとする
- ・ブロック材は太平洋プレコン工業(株)製品(透水性グランパムロードタマバームIS)同等品以上とする
- ・舗装材の色、張りパターンは、1期工事同様とすること

変更

【仕様】

- ・ブロック材は100×200(透水タイプ)材とする
- ・舗装材の色、張りパターンは、現況舗装同様とすること
- ・ブロック材は太平洋プレコン工業(株)製品透水性セラミックブロック(エコストーン)同等品以上とする
- ・透水シートは透水係数 0.01cm/sec以上、引張り強度 245 N/5cm以上 (JIS L1096) のものとする

変更

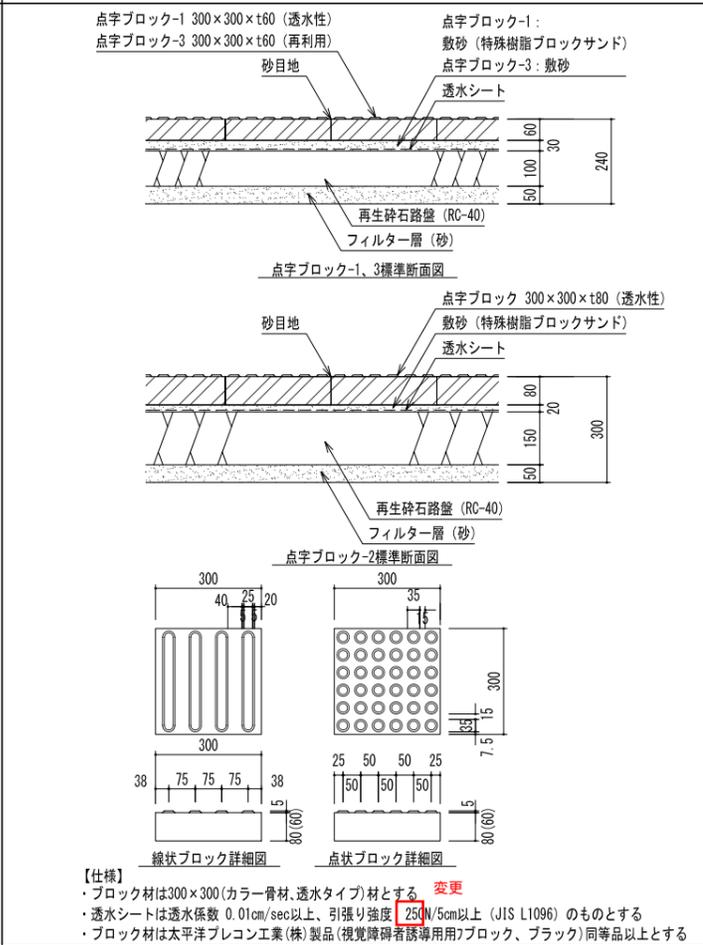
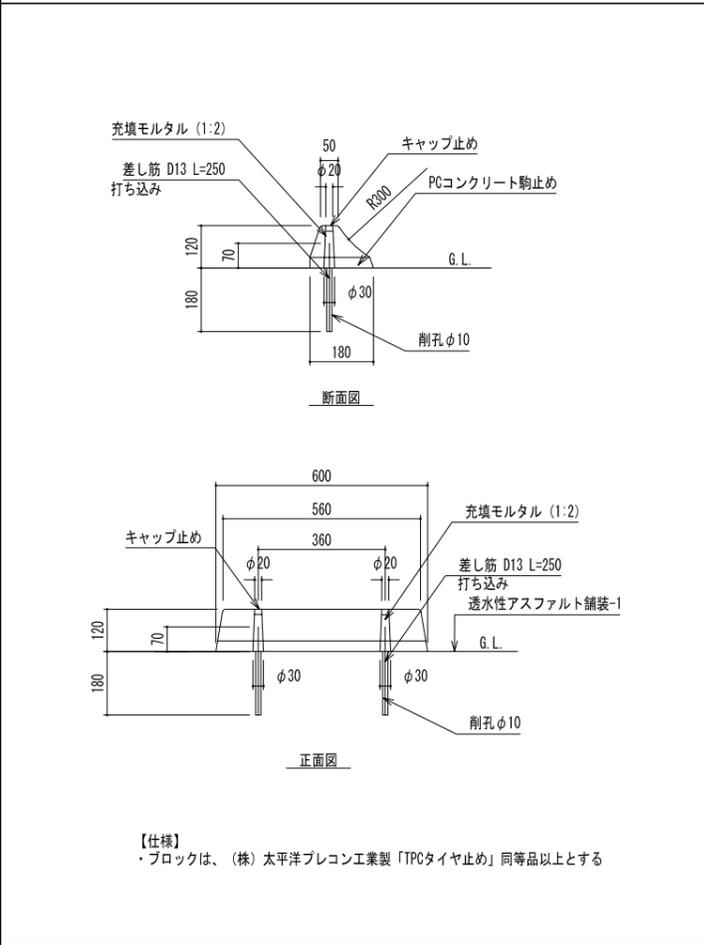
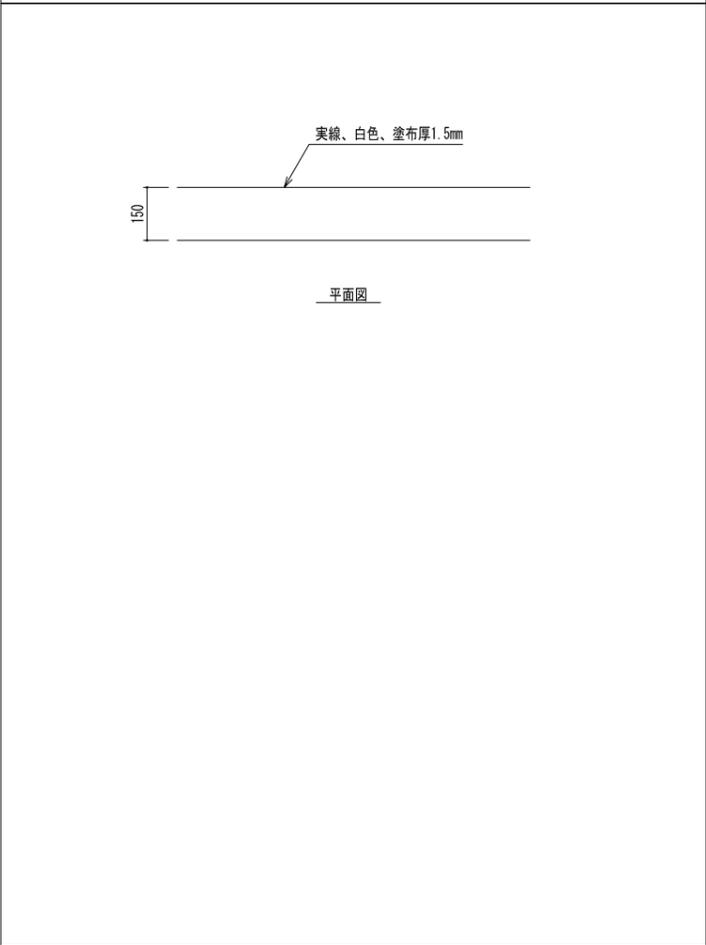
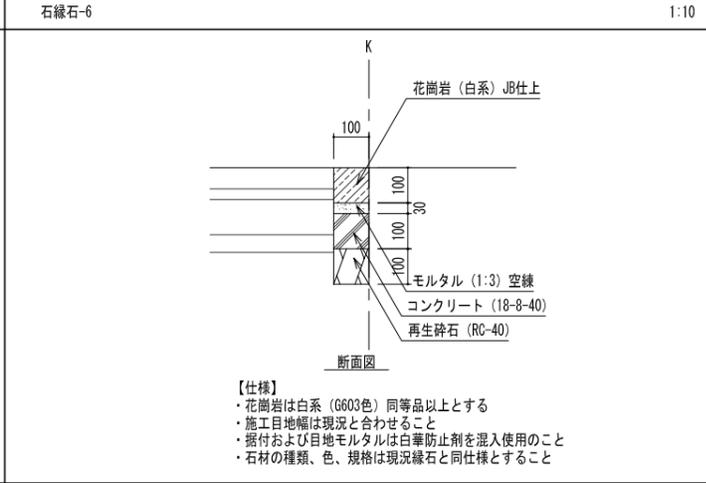
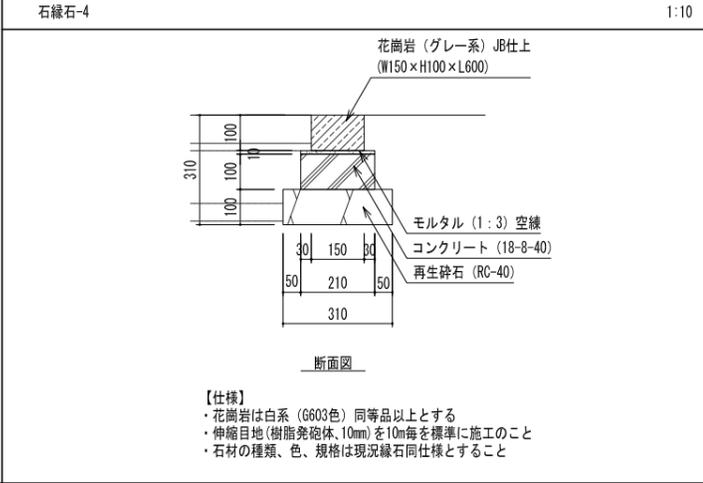
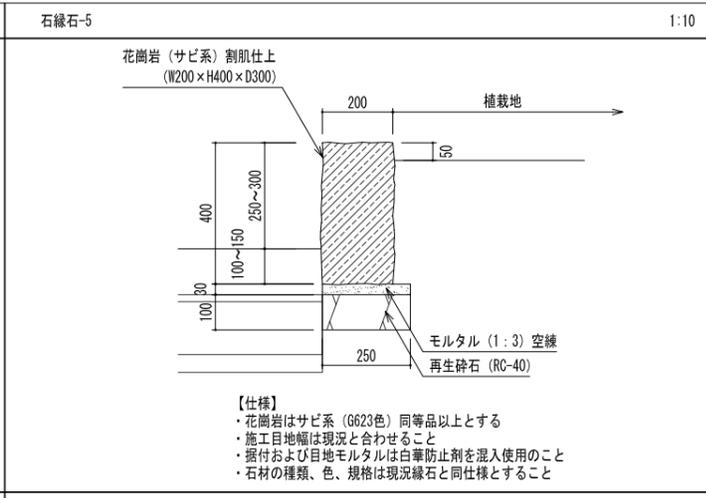
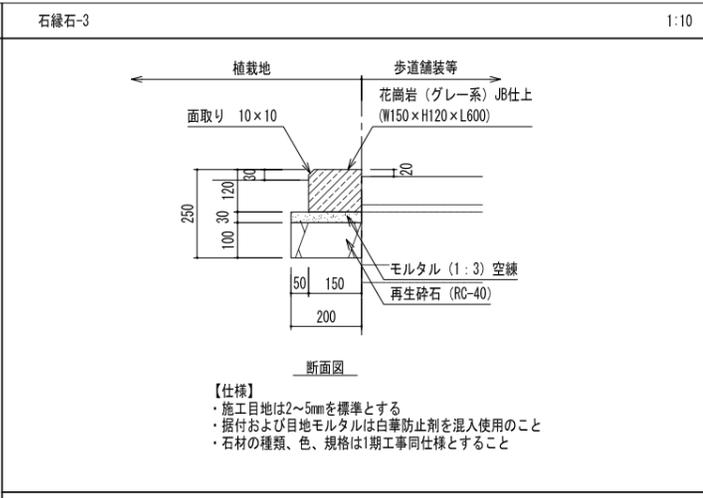
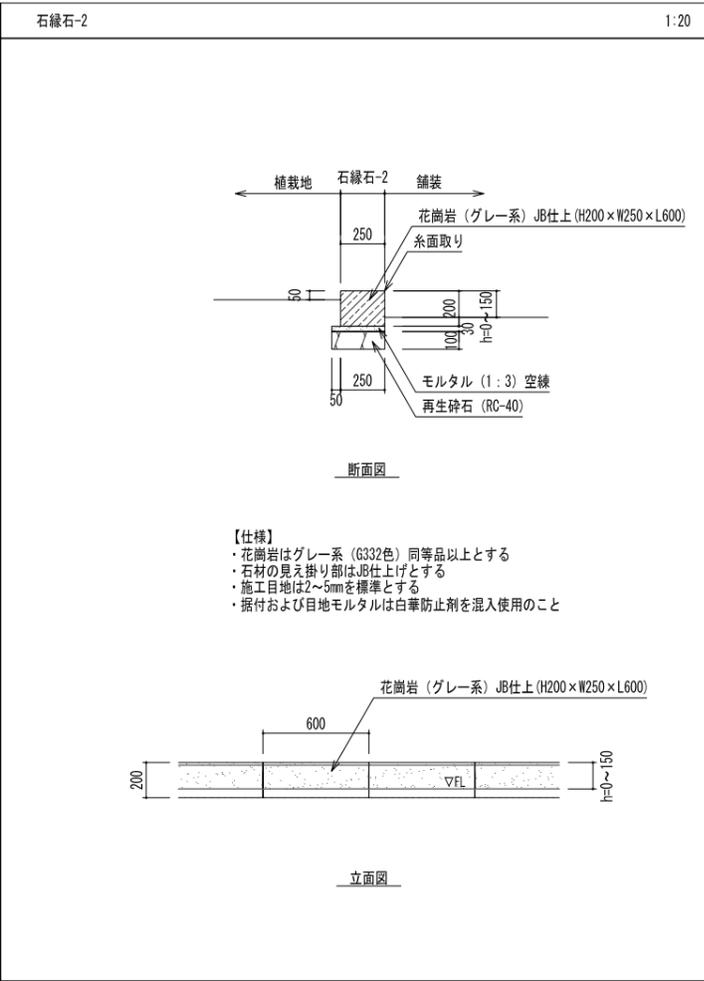
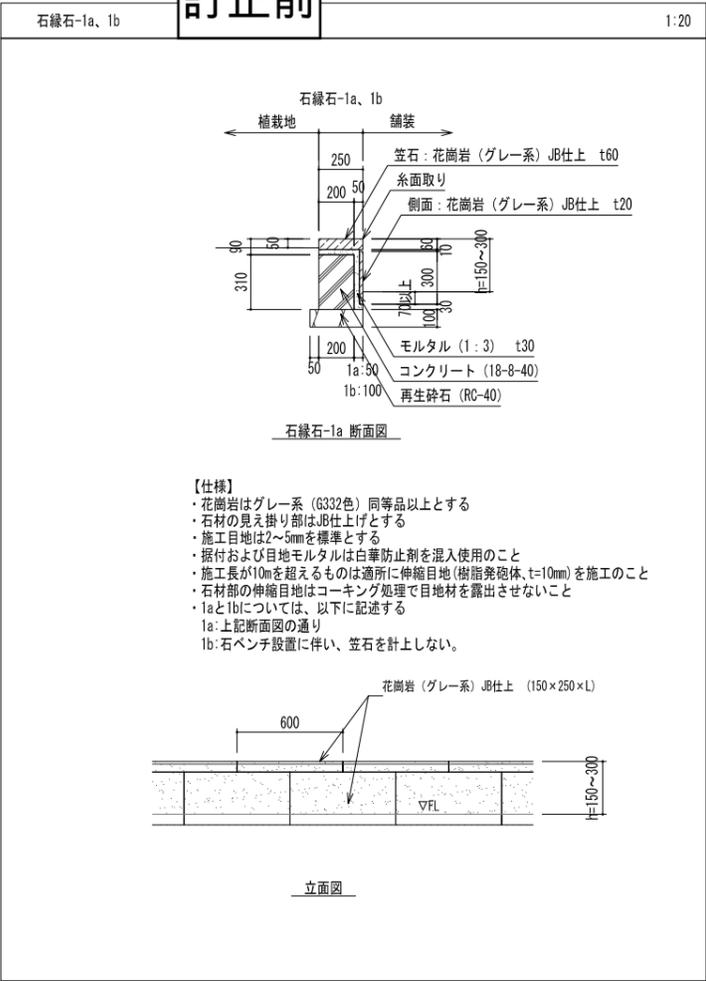
【仕様】

- ・透水シートは透水係数 0.01cm/sec以上、引張り強度 245 N/5cm以上 (JIS L1096) のものとする
- ・舗装材の不足分は色、を現況舗装同様とすること
- ・舗装材の張りパターンは、現況舗装同様とすること

仕様

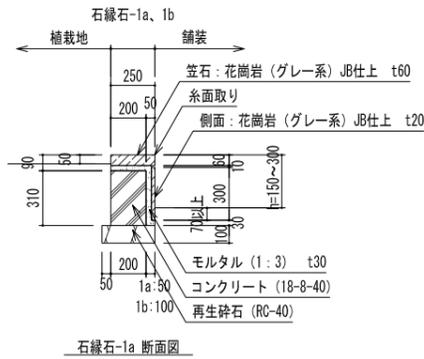
- ・花崗岩はグレー系 (G343色) 同等品以上とする
- ・石材の色、張りパターンは、現況エントランス部同様とすること
- ・据付および目地モルタルは白華防止剤を混入使用のこと
- ・石材部の伸縮目地は#5.0mとし、コーキング処理で目地材を露出させないこと

工事名	市役所前市民交流広場整備工事 (第1工区)		
図面名	詳細図-12 (舗装詳細図-1)		
作成年月	-		
縮尺	図示	図面番号	33
堺市建築都市局			

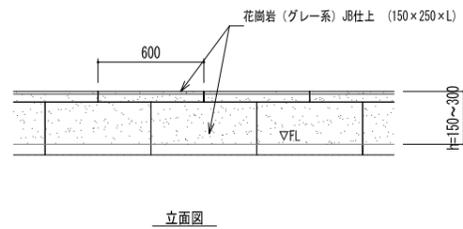


工事名	市役所前市民交流広場整備工事 (第1工区)		
図面名	詳細図-13 (舗装詳細図-2)		
作成年月	-		
縮尺	図示	図面番号	34
堺市建築都市局			

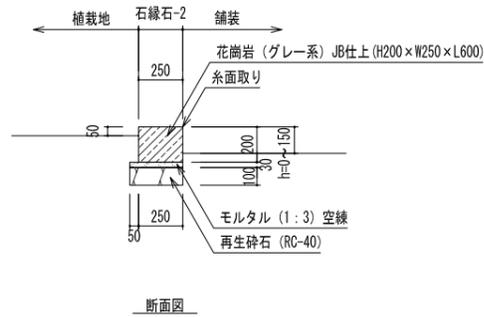
石緑石-1a, 1b 1:20



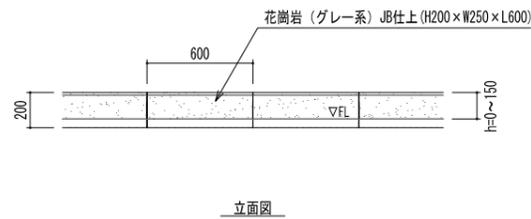
- 【仕様】
- ・花崗岩はグレー系 (G332色) 同等品以上とする
 - ・石材の見え掛り部はJB仕上げとする
 - ・施工目地は2~5mmを標準とする
 - ・据付および目地モルタルは白華防止剤を混入使用のこと
 - ・施工長が10mを超えるものは適所に伸縮目地(樹脂発砲体、t=10mm)を施工のこと
 - ・石材部の伸縮目地はコーキング処理で目地材を露出させないこと
 - ・1aと1bについては、以下に記述する
 - 1a:上記断面図の通り
 - 1b:石ベンチ設置に伴い、笠石を計上しない。



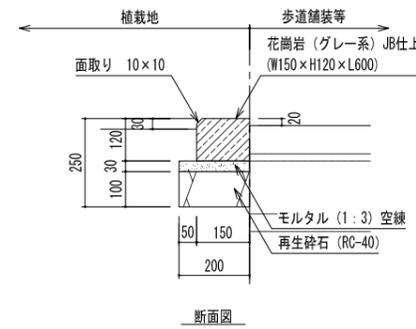
石緑石-2 1:20



- 【仕様】
- ・花崗岩はグレー系 (G332色) 同等品以上とする
 - ・石材の見え掛り部はJB仕上げとする
 - ・施工目地は2~5mmを標準とする
 - ・据付および目地モルタルは白華防止剤を混入使用のこと

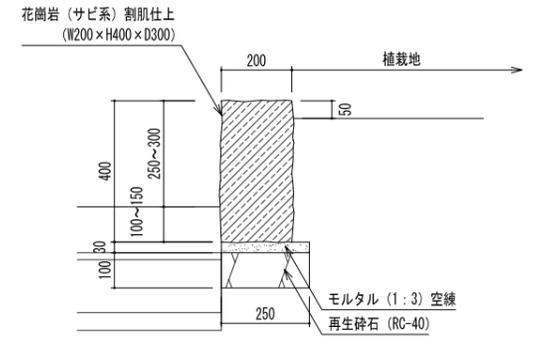


石緑石-3 1:10



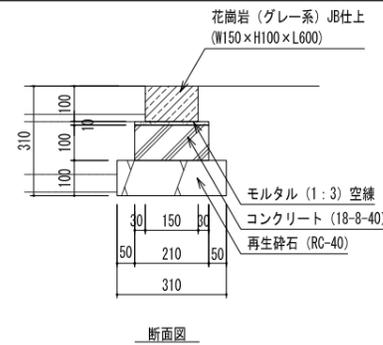
- 【仕様】
- ・施工目地は2~5mmを標準とする
 - ・据付および目地モルタルは白華防止剤を混入使用のこと
 - ・石材の種類、色、規格は1期工事同仕様とすること

石緑石-5 1:10



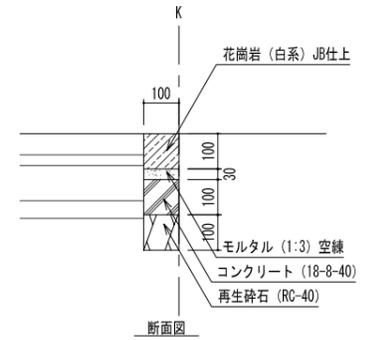
- 【仕様】
- ・花崗岩はサビ系 (G623色) 同等品以上とする
 - ・施工目地幅は現況と合わせる
 - ・据付および目地モルタルは白華防止剤を混入使用のこと
 - ・石材の種類、色、規格は現況緑石と同仕様とすること

石緑石-4 1:10



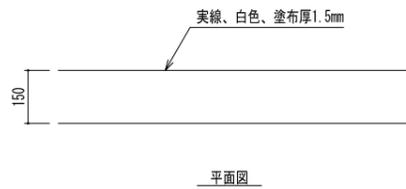
- 【仕様】
- ・花崗岩は白系 (G603色) 同等品以上とする
 - ・伸縮目地(樹脂発砲体、10mm)を10m毎を標準に施工のこと
 - ・石材の種類、色、規格は現況緑石と同仕様とすること

石緑石-6 1:10

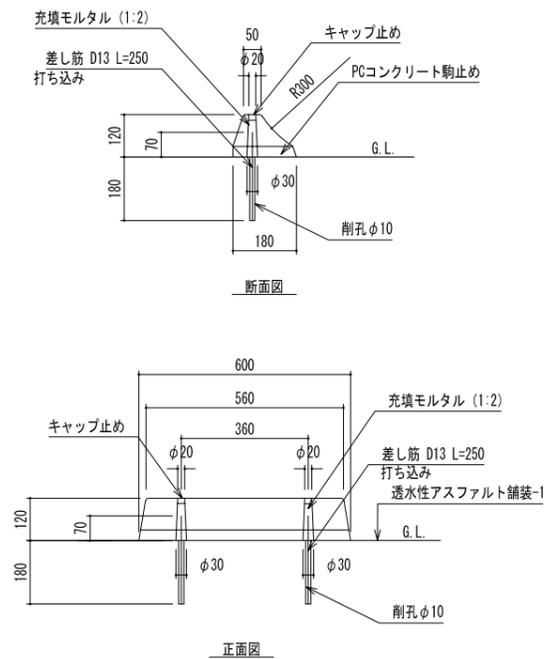


- 【仕様】
- ・花崗岩は白系 (G603色) 同等品以上とする
 - ・施工目地幅は現況と合わせる
 - ・据付および目地モルタルは白華防止剤を混入使用のこと
 - ・石材の種類、色、規格は現況緑石と同仕様とすること

溶融式区画線 1:10

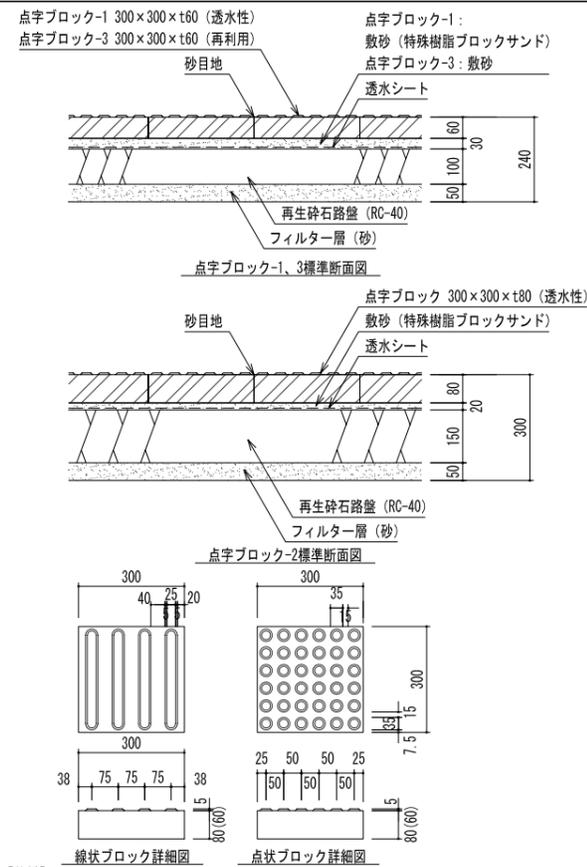


駒止ブロック 1:10



- 【仕様】
- ・ブロックは、(株)太平洋プレコン工業製「TPCタイヤ止め」同等品以上とする

点字ブロック-1, 2, 3 1:10



- 【仕様】
- ・ブロック材は300×300(カラー骨材、透水タイプ)材とする。変更
 - ・透水シートは透水係数 0.01cm/sec以上、引張り強度 245 N/5cm以上 (JIS L1096) のものとする
 - ・ブロック材は太平洋プレコン工業(株)製品(視覚障害者誘導用7ブロック、ブラック)同等品以上とする

工事名	市役所前市民交流広場整備工事(第1工区)		
図面名	詳細図-13(舗装詳細図-2)		
作成年月	-		
縮尺	図示	図面番号	34
堺市建築都市局			

※※本工事費※※

費目・工種・施工名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
6 高木 クハネチ H4.0 C0.3 W1.5	1	本			
6 高木植栽 幹周15cm以上25cm未満	1	本			第0-0091号代価表
6 地下式支柱2 タイプL 材工共 25~34	1	本			第0-0093号代価表
4 高木植栽 スタジイ H5.0 3本立以上 地下式支柱	3	本			Y0W3D2AI59S 単位数量 (1)
6 高木 スタジイ H5.0 3本立以上	1	本			
6 高木植栽 幹周15cm以上25cm未満	1	本			第0-0091号代価表
6 地下式支柱3 タイプ2L 材工共 35~59	1	本			第0-0094号代価表
4 高木植栽 エノキ H4.0 C0.21 W1.5 地下式支柱	1	本			Y0W3D2AI59S 単位数量 (1)
6 高木 エノキ H4.0 C0.21 W1.5	1	本			

※※本工事費※※

費目・工種・施工名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
6 公園植栽工 植樹工 低木 樹高 60cm未満	1	本			第0-0097号代価表
4 中低木植栽 サツキツツジ H0.4 W0.5	433	本			Y0W3D2AJ59U 単位数量 (1)
6 低木 サツキツツジ H0.4 W0.5	1	本			
6 公園植栽工 植樹工 低木 樹高 60cm未満	1	本			第0-0097号代価表
4 中低木植栽 トウタノツツジ H0.6 W0.3	300	本			Y0W3D2AJ59U 単位数量 (1)
6 中木 トウタノツツジ H0.6 W0.3	1	本			
6 公園植栽工 植樹工 中木 樹高 60cm以上100cm未満	1	本			第0-0098号代価表
4 中低木植栽 ヒラトツツジ H0.4 W0.4	412	本			Y0W3D2AJ59U 単位数量 (1)
6 低木 ヒラトツツジ H0.4 W0.4	1	本			

※※本工事費※※

費目・工種・施工名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
6 VP φ25	0.5	個			
6 メータボックス 土留板含む FC φ20~25用 (FCD)	1	個			
4 止水栓取付 20mmボックス共	17	個			Y0X3G2AZ4SE 単位数量 (1)
6 床掘り 土砂 小規模	0.198	m ³			第0-0002号代価表
6 埋戻し 最大埋戻幅1m未満	0.161	m ³			第0-0003号代価表
6 基礎碎石 7.5cm超12.5cm以下 再生クラッシュラン RC-40	0.5	m ²			第0-0047号代価表
6 水道用止水栓 甲形止水栓 平行おねじ形 呼び径20	1	個			
6 止水栓取付工 φ25	1	か所			第0-0105号代価表
6 バルブボックス 弁柵ふた B1 呼び径150	1	個			

※※本工事費※※

費目・工種・施工名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
6 場所打杭工 (アースオーガ工) 杭径400mm モルタルプラントを使用しない	5	本			第0-0165号代価表
6 場所打杭工 (オールケーシング工) 全回転式 杭1本当り掘削長5.4m	6	本			第0-0168号代価表
6 切梁・腹起し設置 火打ブロックあり	33.744	t			第0-0172号代価表
6 切梁・腹起し撤去 火打ブロックあり	33.744	t			第0-0173号代価表
4 調整池設置土工	1	式			Y4999 単位数 (1)
6 床掘り 土砂 標準	2,525	m ³			第0-0174号代価表
6 埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	1,265	m ³			第0-0009号代価表
4 調整池 材料費	1	か所			Y4999 単位数 (1)
6 調整池材料 AE1:14360, AEK:880, S8t:5316 SH4t:2658, AES:880, AEC:1436, 補強枠3:20 補強枠4:4, 土砂捕捉水透過壁:448	1	式			

※※本工事費※※

費目・工種・施工名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
3 電線管路工					Y0X3J2BC
	1	式			
4 電線管布設 1 4					Y0X3J2BC4TU
	24.6	m			単位数量 (10)
6 床掘り 土砂 小規模					
	3.2	m ³			第0-0002号代価表
6 波付硬質合成樹脂管(FEP) 100mm					
	20	m			第0-0190号代価表
6 埋設標識シート 電力通信用 150mm 2倍					
	10	m			第0-0191号代価表
6 砂基礎工(機械施工)					
	2.5	m ³			第0-0111号代価表
3 電線工					Y0X3J2BA
	1	式			
4 電線 CP51					Y0X3J2BC4TV
	19.5	m			単位数量 (1)
6 露出配管敷設 CP51					
	1	m			第0-0192号代価表

※※本工事費※※

費目・工種・施工名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
4 電線 PF22	42	m			YOX3J2BC4TV 単位数量 (1)
6 露出配管敷設 PF22	1	m			第0-0193号代価表
4 メッセン設置 22sq	4	m			YOX3J2BC4TV 単位数量 (1)
6 メッセン設置 22sq	1	m			第0-0194号代価表
4 電線 EM-CET100	12	m			YOX3J2BC4TV 単位数量 (1)
6 地中埋設ケーブル敷設 EM-CET100	1	m			第0-0195号代価表
4 電線 EM-CET38	24	m			YOX3J2BC4TV 単位数量 (1)
6 架空ケーブル敷設 EM-CET38	1	m			第0-0196号代価表
4 電線 EM-CE5.5sq-4C	25	m			YOX3J2BC4TV 単位数量 (1)

※※本工事費※※

費目・工種・施工名称	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
4 コンクリート縁石 仮設駐輪場	24	m			Y00122175GC 単位数量 (10)
6 基礎砕石 7.5cm超12.5cm以下 再生クラッシュラン RC-40	2	m ²			第0-0047号代価表
6 型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m ²			第0-0051号代価表
6 コンクリート 無筋・鉄筋構造物 打設量10m ³ /日未満かつ打設地上高さ2m以下	0.2	m ³			第0-0052号代価表
6 地先境界ブロック 設置 材工 A種(120×120×600)	10	m			第0-0205号代価表
4 アルミキャスターゲート 仮設駐輪場 H1250 伸縮式	1	箇所			Y00122175GC 単位数量 (1)
6 アルミキャスターゲート 材工 H1250 W2500 伸縮式	1	基			
4 フェンス 仮設駐輪場 H1200 メッシュフェンス	39	m			Y00122175GC 単位数量 (1)
6 基礎ブロック (立入防止柵) 設置	0.5	個			第0-0206号代価表

第0-0190号代価表

波付硬質合成樹脂管(FEP)

100mm

頁0-0390

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
波付硬質合成樹脂電線管 F E P 1 0 0 m m	105	m			
付属品		%			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			
合計	100	m			
単位当り	1	m			

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
CP51	1.05	m			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			
単位当り	1	m			

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価(円)	金 額(円)	備 考
PF22	1.05	m			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			
単位当り	1	m			

第0-0194号代価表

メッセン設置

22sq

頁0-0394

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
メッセン 22sq	1.05	m			
引留金具	0.5	個			
雑材料		%			
電工		人			
普通作業員		人			
その他		%			
単位当り	1	m			

第0-0195号代価表

地中埋設ケーブル敷設

EM-CET100

頁0-0395

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価(円)	金 額(円)	備 考
EM-CET100	1.05	m			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			
単位当り	1	m			

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
EM-CET38	1.05	m			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			
単位当り	1	m			

第0-0197号代価表

地中埋設ケーブル敷設

EM-CE5.5sq-4C

頁0-0397

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
EM-CE5.5sq-4C	1.1	m			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			
単位当り	1	m			

第0-0198号代価表

地中埋設ケーブル敷設

EM-EEF2.0-3C

頁0-0398

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
EM-EEF2.0-3C	1.1	m			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			
単位当り	1	m			

第0-0199号代価表

開閉器箱

3P100A×1

頁0-0399

名称・規格	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
開閉器箱 3P100A×1	1	個			
雑材料		%			
電工		人			
その他		%			
単位当り	1	個			

第0-0206号代価表

基礎ブロック（立入防止柵）

設置

施工パッケージ

個 当り

頁0-0410

機械構成比 K：0.00%

労務構成比 R： 58.67%

材料構成比 Z： 41.33%

市場単価構成比 S： 0.00%

標準単価 P：

4,233.2

代表機労材規格（積算地区） 積算単価	構成比	単価（積算地区）	代表機労材規格（東京地区） 標準単価	単価（東京地区）	備考
					P'
【補正式】					
《労務補正》					
《材料補正》					
《全体補正》					
【入力条件】 A 作業区分	=1	設置			

* 構成比の値については、施工パッケージ型積算方式の標準単価表の機労材構成比を表示しています。

機械構成比 K : 0.00% 労務構成比 R : 58.67% 材料構成比 Z : 41.33% 市場単価構成比 S : 0.00% 標準単価 P : 4,233.2

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	52.70%		普通作業員		R1
土木一般世話役	5.97%		土木一般世話役		R2
基礎ブロック	41.33%		基礎ブロック フェンス用ブロック 18×55×45cm		Z1

* 構成比の値については、施工パッケージ型積算方式の標準単価表の機労材構成比を表示しています。

特記仕様書

(総 則)

1 適 用

1) 本特記仕様書は、平成28年度堺市建築都市局都市再生部が発注する市役所前市民交流広場整備工事(第1工区)(以下「本工事」という。)に適用する。

2) 本工事は、設計書、図面並びに土木工事共通仕様書(平成27年4月)及び下記の仕様書、要領・基準に従うとともに、本特記仕様書を優先するものとする。

国土交通省 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編・電気設備工事編)

国土交通省 公共建築設備工事標準図(機械設備工事編・電気設備工事編)

土木工事施工管理基準、建設副産物適正処理推進要綱

3) 本工事が適用する主な積算基準書は、以下のとおりである。

平成27年度建設工事積算基準(堺市建設局)

平成27年度水道実務必携(厚生労働省)

平成27年度公共建築工事積算基準(一般財団法人建築コスト管理システム研究所)

平成27年度下水道用設計標準歩掛表(公益社団法人日本下水道協会)

改訂20版造園修景積算マニュアル(一般財団法人建設物価調査会)

4) 本工事の積算月: 4月

〈積算月と適用単価の関係について〉

単 価 の 種 類	適 用 す る 単 価		備 考
公共工事設計労務単価	平成28年2月公共工事設計労務単価		「国土交通省単価」を準用
物価資料単価	積算月の物価資料単価 (例) 積算月が9月の場合は9月号の単価を適用する。		「WEB建設物価(一般財団法人建設物価調査会)」 又は「積算資料電子版(一般財団法人経済調査会)」
市場単価	積算月	市場単価の適用月	「季刊土木コスト情報及び建築コスト情報(一般財団法人建設物価調査会)」又は「季刊土木施工単価及び建築施工単価(一般財団法人経済調査会)」
	4月・5月・6月	春号(4月号)	
	7月・8月・9月	夏号(7月号)	
	10月・11月・12月	秋号(10月号)	
	1月・2月・3月	冬号(1月号)	
土木工事標準単価	上記、市場単価の積算(適用)月に準ずる		季刊土木コスト情報(一般財団法人建設物価調査会)
資材調査単価	平成28年度 資材調査単価		堺市建設局
建設発生土受入価格	平成27年度 下半期 建設発生土受入価格		堺市建設局
建設廃棄物等受入価格	平成27年度 下半期 建設廃棄物等受入価格		堺市建設局
建設廃棄物(廃路盤材等)受入価格	平成28年4月 建設廃棄物(廃路盤材等)受入価格		堺市建設局
施工パッケージ型積算方式標準単価	施工パッケージ型積算方式標準単価表 (平成27年10月適用)		国土交通省

※総数とは、発注者の積算内容を参考に明示したもので、契約上拘束するものではない。

3) 受注者は、交通誘導警備検定合格証（写し）を監督員に提出しなければならない。

2 道路交通の安全対策

道路交通の安全対策として、より一層運転者のモラル・マナー（速度規制など法令遵守、歩行者に配慮した注意走行など）の向上を図るため、10t級以上のダンプトラック（土砂・ガラ等の搬出車、アスファルト合材・砕石等の搬入車すべて対象）に下記の通り工事用車両幕を作成し取り付けること。

なお、工事用車両幕の仕様における詳細については、別途、監督員の指示を受けること。

【工事用車両幕の仕様】

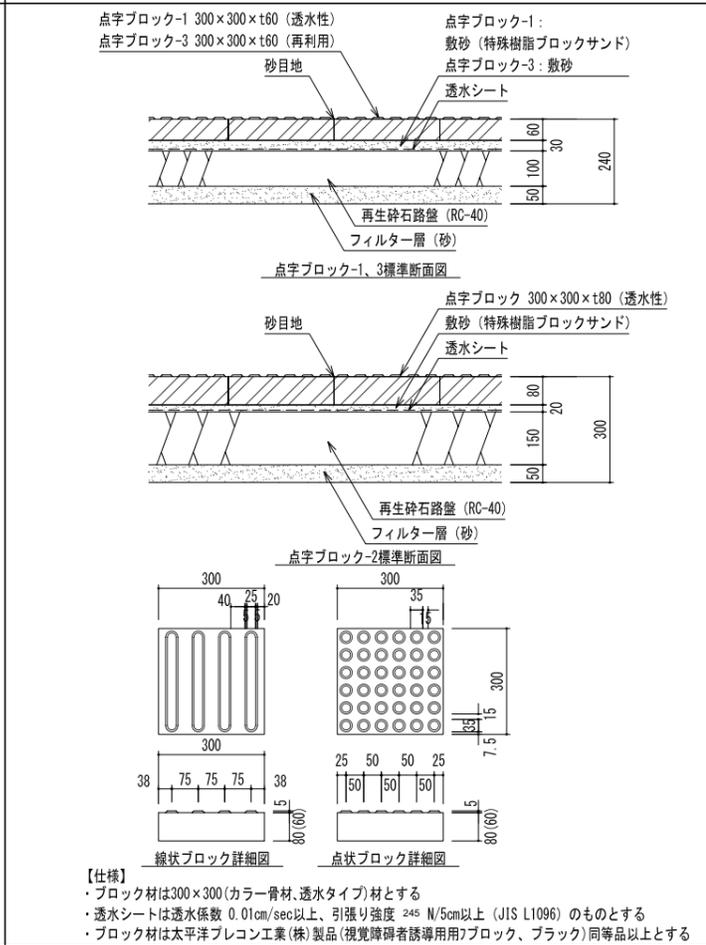
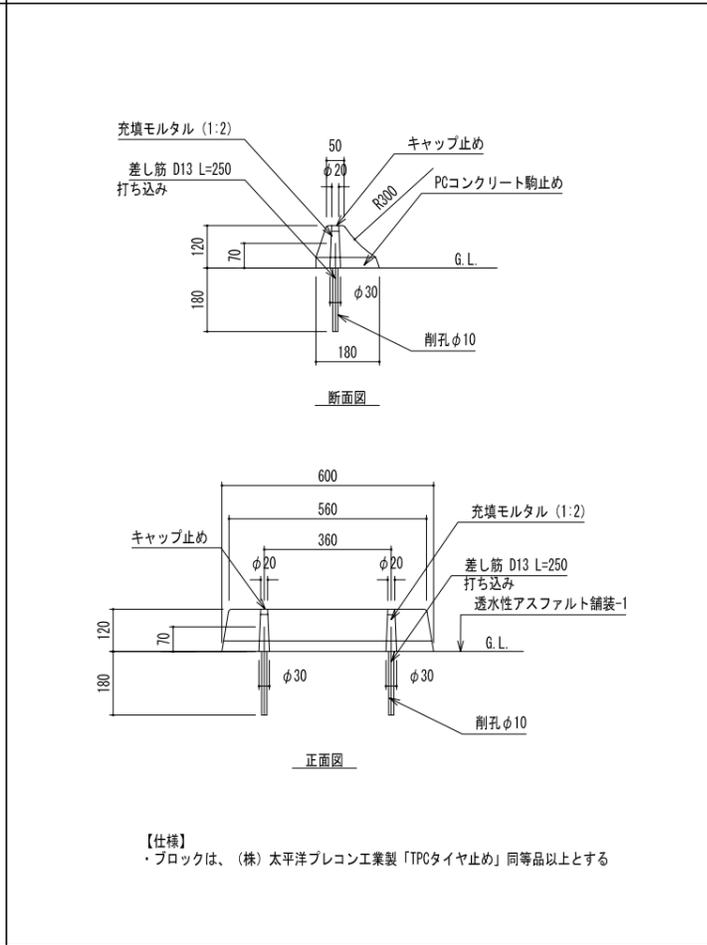
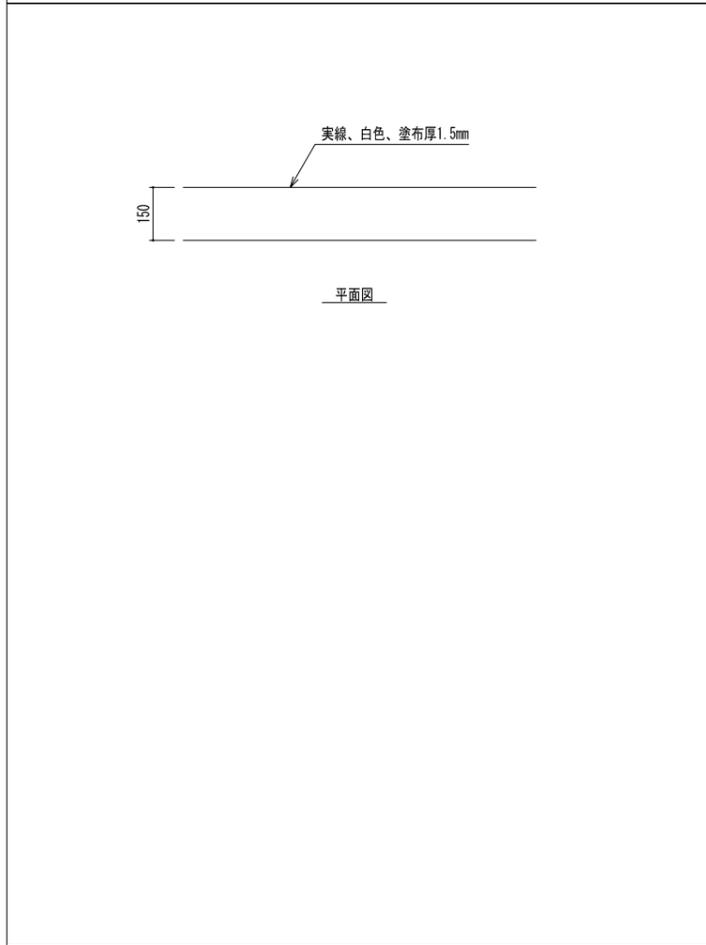
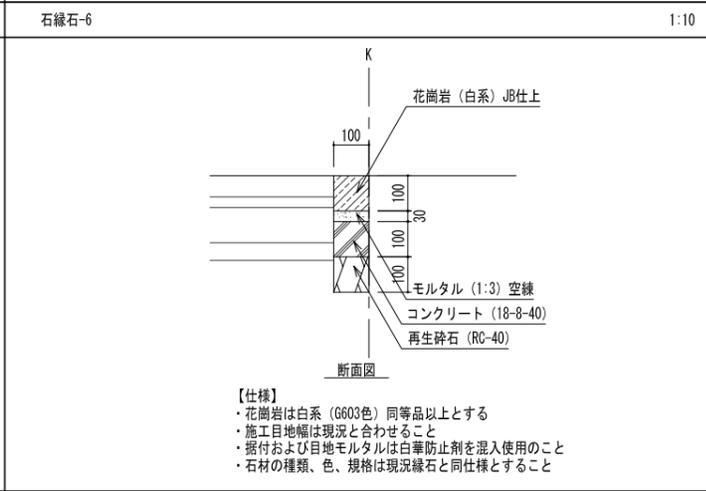
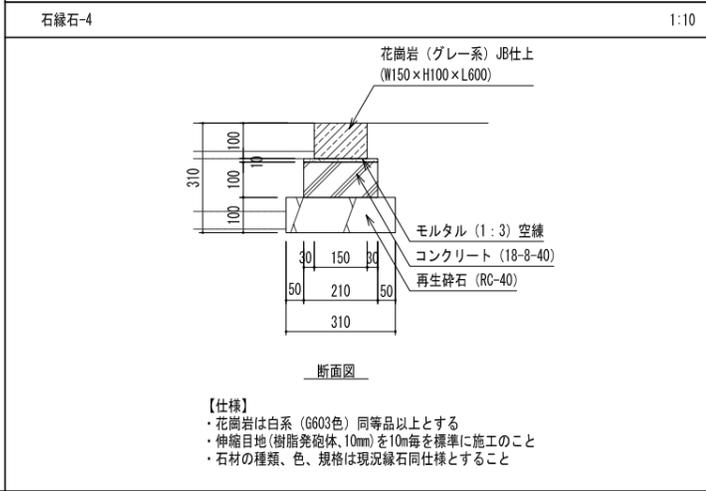
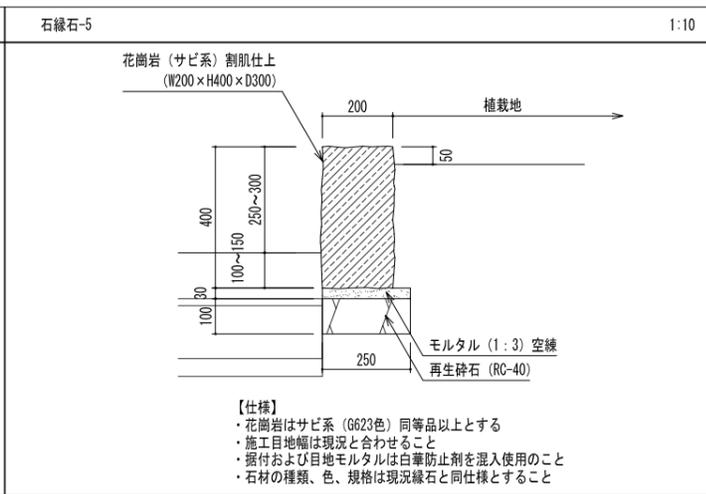
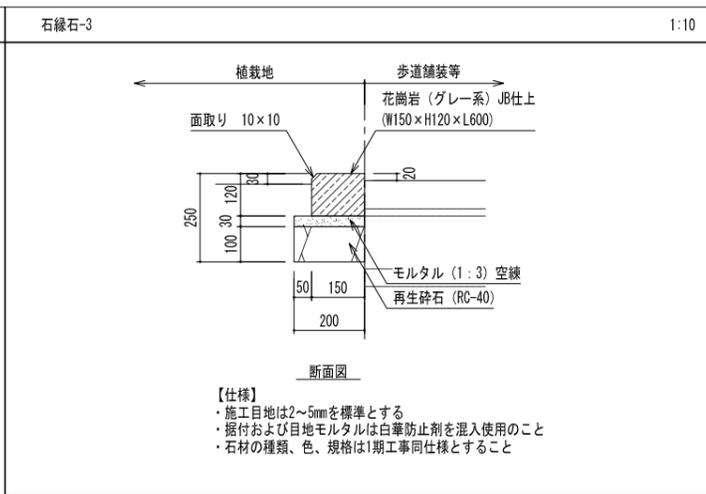
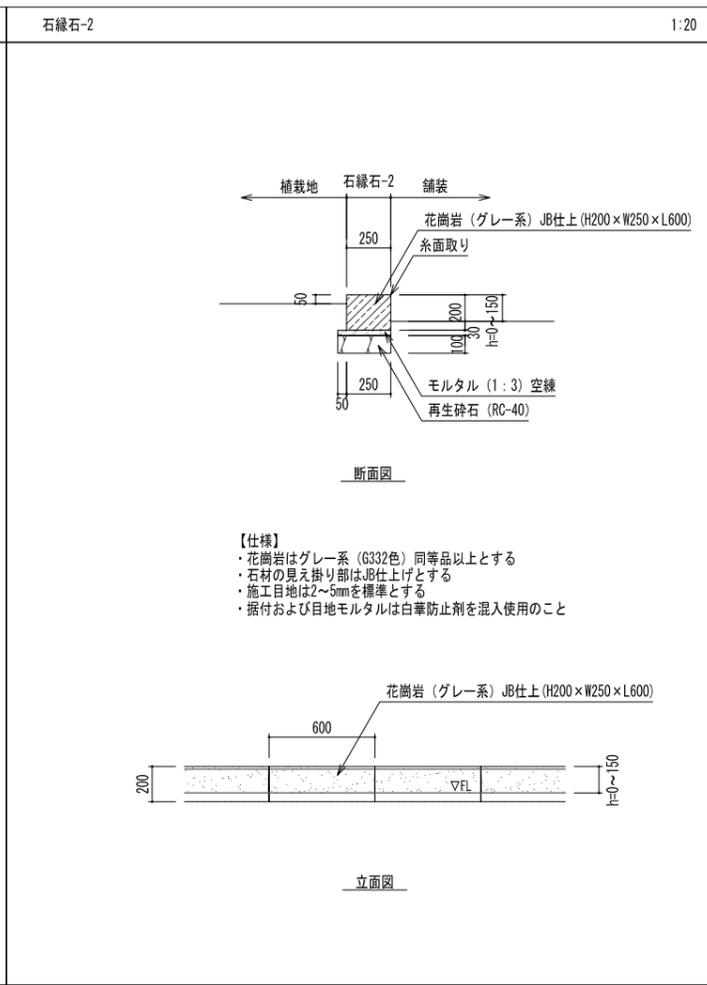
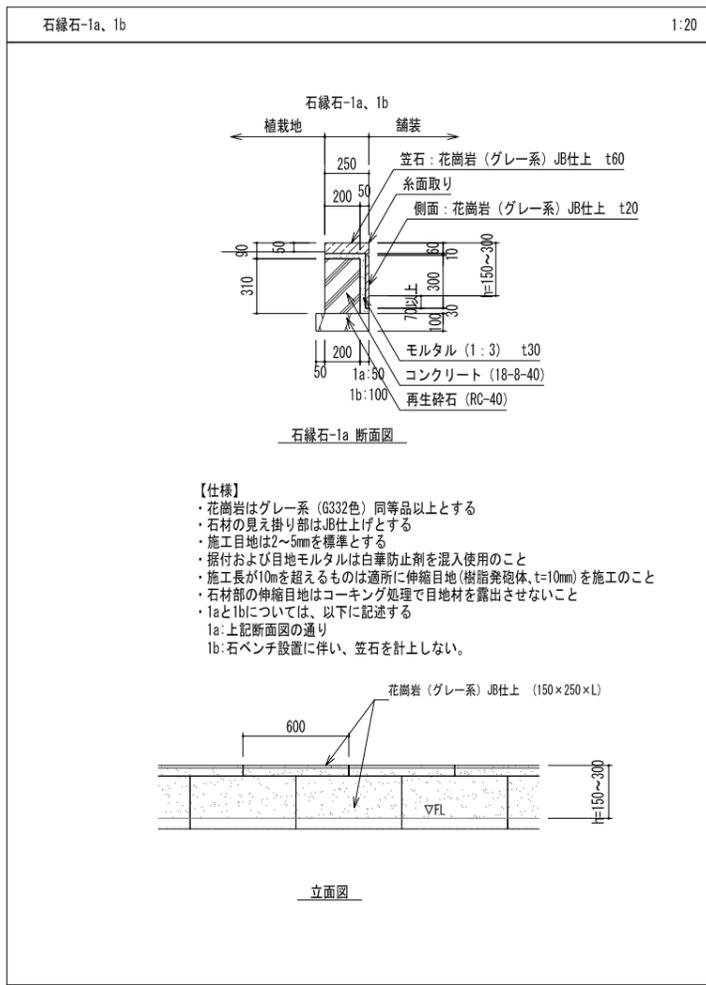
- ・寸 法：縦540mm×横800mm程度
- ・材 質：ターポリン
- ・表示内容：工事名称、受注者名、発注部署名
- ・装着枚数：1枚
- ・装着場所：ダンプトラックの前面
- ・取付方法：工事用車両幕の四隅とダンプトラックの4カ所を紐で結ぶ
- ・その他：工事用車両幕の四隅にハトメ（紐穴）を取付ける

3 環境対策

受注者は、当該工事において下記の表に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年法律第51号)」に基づく技術基準に適合する特定特殊自動車、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号、最終改正平成14年4月1日付国総施第225号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程（国土交通省告示第348号、平成18年3月17日）」もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成18年3月17日付国総施第215号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。

ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット (以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの：	ディーゼルエンジン (エンジン出力 7.5kw 以上、260kw 以下) を搭載した建設機械に限る



工事名	市役所前市民交流広場整備工事(第1工区)		
図面名	詳細図-13(舗装詳細図-2)		
作成年月	-		
縮尺	図示	図面番号	34
堺市建築都市局			